

県民の友

9

No.1021
令和5年
[2023]
月号



県政最前線

備えよう、
災害から
大切な命を守るために

備えよう、災害から大切な命を守るために

自然災害は、ときに突如として発生し、人の生命、財産を一瞬のうちに奪っていきます。9月は防災月間です。今一度、「自身の防災対策を見直し、災害に備えましょう。」

今年6月、梅雨前線による大雨により、県内で死者・行方不明者3名、住家被害約3,000棟という甚大な被害が発生し、交通インフラや農林水産業にも大きな影響を及ぼしました。

また、巨大地震の震源域とされる南海トラフ沿いに位置する本県では、今後数十年以内にマグニチュード8〜9クラスの大規模な地震が発生すると予想されています。

県民の皆さんの生命身体と財産を守るため、県では、防災情報の発信や啓発事業に取り組みほか、住宅の耐震化や家具の固定に関する支援を行うとともに、県の災害対応力の強化を図っています。



和歌山県防災航空隊

大雨で増水した紀の川(6月2日)

和歌山県防災ナビ

ききかんり しょうぼうか
危機管理・消防課 ☎073-441-2260
ぼうさいきかくか
防災企画課 ☎073-441-2271
さいがいたいさくか
災害対策課 ☎073-441-2262
かきょうつう
(3課共通) FAX073-422-7652

命を守るために 早めの避難行動を心がける

風水害の場合

気象情報や市町村が発令する避難情報に注意し、適切な避難行動を取りましょう。避難情報が出ていなくても、早めの避難準備や、危険を感じたら自主避難することが重要です。

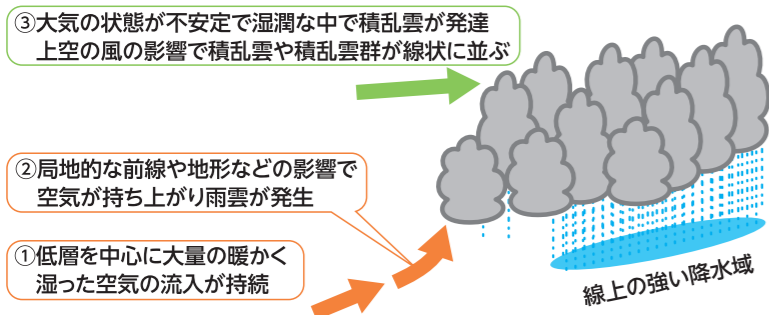
警戒レベル	避難情報等
5 災害発生または切迫	緊急安全確保
警戒レベル4までに必ず避難しましょう!	
4 災害のおそれ高い	避難指示
3 災害のおそれあり	高齢者等避難
2 気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報
1 今後気象情報悪化のおそれ	早期注意報

線状降水帯とは

線状に伸びる強い降水をともなう雨域で、次々と発生する発達した積乱雲群が数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または留まることで作り出されます。

線状降水帯が発生すると、危険度が急激に高まります。嚴重に警戒し、早めの避難行動につなげましょう。

線状降水帯の代表的な発生メカニズムの模式図

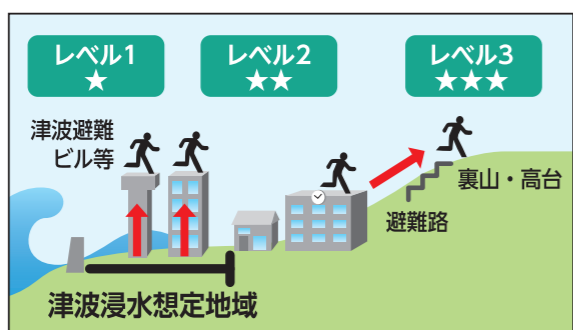


地震・津波の場合

屋内で地震に遭った際は、慌てて外に出ず、まず、身を守る行動を取りましょう。揺れが収まったら、より安全な避難場所をめざして避難してください。

避難場所を確認

県では、避難場所ごとに地震・津波や風水害に対応した安全レベルを設定しています。予めどこに避難するかを確認しておくことがスムーズな避難につながります。



身を守るポイント

- ① 普段からの心構え
 - お住まいの地域の洪水浸水想定図や土砂災害警戒区域を確認
- ② 雨が降り始めたら
 - 雨量の情報や土砂災害警戒情報に注意
- ③ 豪雨になる前に
 - 大雨時(特に線状降水帯発生時)や土砂災害警戒情報が発表されたときは早めに避難
 - 夜間に大雨が予想されるときは暗くなる前に避難
- ④ 屋外への避難が困難な場合
 - 緊急時は、無理な移動はせず、早急に建物の上階などへ垂直避難
 - 土砂災害が懸念される場所では、できるだけ斜面側から離れ、より高い所に避難

わかやま土砂災害マップ



津波避難3原則

- ① 想定にとられない
- ② 最善を尽くせ
- ③ 率先避難者になれ

避難場所の安全レベルを確認!

地震・津波浸水想定を確認!

建物倒壊に備えよう

住宅等の倒壊から命を守るためには、住宅の耐震化や家具固定などの室内対策が重要です。各補助制度を活用し、倒壊から身を守りましょう。

<p>ステップ1 診断</p> <p>木造住宅の耐震診断 無料 非木造住宅も診断費の2/3 (最大8万9千円)を補助</p>	<p>ステップ2 相談</p> <p>専門家への相談 無料 県の認定を受けた専門家 「耐震マネージャー」がサポート</p>	<p>ステップ3 対策</p> <p>改修補助(最大) 116万6千円 工事の内容によっては 自己負担なし</p>
---	--	--

※津波避難困難地域において、耐震性のない住宅を除却し、地域外への住替えを行う場合の補助制度もあります。

- ①既存住宅の除却工事費…最大101万9千円
 - ②新築住宅の建築工事費…定額66万6千円
- ▶ 最大168万5千円を補助

住宅の耐震化

住宅の耐震診断に対する補助や、補強工事・改修工事セットの定額補助により住宅の耐震化を支援しています。

問 建築住宅課
☎073・441・3216
☎073・428・2038

家具固定

家具固定の費用の補助制度があります。詳しくは市町村担当課へお問い合わせください。

問 防災企画課
☎073・441・2271
☎073・422・7652

耐震ベッド・耐震シェルター

住宅の耐震工事よりも安価で、寝室や居住スペースの安全が確保できる耐震ベッドや耐震シェルターの設置費用を補助しています。

対象:耐震性を有しないと診断された木造住宅
補助内容:設置費用の2/3
(最大26万6千円)



防災意識を高めよう

昭和28年紀州大水害「災害体験記」

今年、昭和28年の紀州大水害から70年にあたり、歴史的な水災害を体験した19名の方の証言や教訓をWEBサイトで公開しています。

問 砂防課
☎073・441・3172
☎073・441・3173

さいちゃんの災害避難ゲーム

津波からの避難行動や避難所運営のポイントを楽しみながら実践的に学べるボードゲームです。WEBサイトからダウンロードできるほか、市町村や振興局での貸出も行っていきます。

問 防災企画課
☎073・441・2271
☎073・422・7652



出張！減災教室

体験学習を通じて防災・減災対策を学べる講座を開催しています。自治会や企業の研修、学校の防災教育などに活用ください。

問 危機管理・消防課
☎073・441・2280
☎073・422・7652



防災情報を入手しよう

県では、災害発生時の的確な避難を支援するアプリ「和歌山県防災ナビ」や、防災情報をリアルタイムで確認できるWEBサイト「防災わかやま」など、防災に役立つ情報を発信しています。ぜひご利用ください。

和歌山県防災ナビ(アプリ)

①避難先検索
災害発生時に安全に避難するための避難場所を簡単に検索
●避難場所の安全レベルも確認でき、最短ルートを表示
●AR(拡張現実)で、避難場所への方向を地図とカメラで確認し、土地勘のない場所でも的確に避難
●避難場所を検索

AR(拡張現実)で避難場所を確認

避難場所の詳細

防災備蓄計算

②防災情報のプッシュ通知
気象警報・注意報や避難情報等を通知

③家族等が避難した場所の確認
グループ登録した家族等の居場所を地図上で表示

④避難トレーニング
避難場所までの経路や時間を記録
津波の到達時間等の想定を重ねることで、避難行動の安全性を確認

⑤河川水位情報・土砂災害危険度情報
現在地や自宅付近の危険度をリアルタイムで確認

⑥医療機関診療情報を表示(大規模災害時のみ)
大規模災害時に、診療の受入可否や、透析・人工呼吸器患者の受入可否等の情報を確認

新機能
●人数と日数を入力することで、必要な備蓄品目や数量を自動計算できるようになりました。

アプリのダウンロードはこちら

防災わかやま(WEBサイト)

避難情報や避難所の開設状況、気象情報、通行規制、土砂災害警戒情報や雨量防災情報(河川課WEBサイト)などをリアルタイムで確認することができます。

防災情報を入手
防災わかやま WEBサイト
防災わかやま メール配信サービス
防災わかやま X(Twitter)

みんなであげよう！ 地域の防災力

消防団と自主防災組織は、地域防災の要です。「自分たちの地域は、自分たちで守る」という精神に基づき、地域住民が主体となって組織され、訓練や啓発活動を行っています。

消防団
災害時は消火・救助活動や避難誘導を行うなど、地域防災の中核を担う存在として活躍しています。団員数の減少や高齢化に伴い、各消防団では新たな団員を募集しています。詳しくは市町村へお問合せください。



有田市消防団
班長 雑賀 安紀さん

普段は、各家庭をまわって防火啓発や、土のう作りなどの防災活動を行っています。小型ポンプを使った消火訓練も行っており、今年10月に東京で開催される全国女性消防操法大会に向け、団員一丸となって練習に励んでいます。

今年6月の大雨の際は、浸水で避難できない高齢者のために消防本部へ救助を要請し、安心できるよう付き添いました。消防団と言えば、男性のイメージが強いですが、女性ならではの視点で住民のために活躍できる機会がたくさんあります。消防活動を通じて、女性団員の認知度向上につなげていきたいです。



自主防災組織

自主防災組織は、平時には防災知識の普及啓発活動、防災訓練や資機材の整備、地域の安全点検などを行っています。災害時には地域内における初期消火や住民の安否確認、避難の誘導・支援や避難所の運営など重要な役割を担っています。



自治会自主防災会・臨海企業連絡会
会長 吉川 裕彰さん

東日本大震災を教訓として、南海市の3つの自主防災組織とE.N.E.O.S和歌山石油精製株式会社とで当会を設立しました。地域の約8割が南海トラフ巨大地震の津波浸水想定区域内にあるので、発災時はすぐに避難しないといけないという意識づけが何よりも重要です。

当会では、地区防災計画を策定し、発災時の役割や行動を明確化するとともに、毎年、津波避難訓練や夜間の発災を想定した訓練等を行っています。地域住民と企業が一緒になって「誰ひとり被害者を出さない」地域をめざしています。



災害ボランティア登録募集



災害ボランティアとは、地震や台風などの災害発生時に被災地において応急対策や復旧・復興活動などに参加するボランティアです。近い将来発生が予想される南海トラフの地震や県内外の災害に備え、事前の災害ボランティア登録制度を設けています。

登録者には、災害ボランティア活動に役立つ情報を発信します。

●平常時：研修や訓練の案内
●災害時：災害ボランティアセンター開設やボランティア募集開始の情報発信など

登録対象者

満15歳以上登録年度の4月1日現在

登録方法

和歌山県社会福祉協議会に問合せ、またはWEBサイトをご確認ください。

☎073-435-5220
FAX 073-435-5221

災害対応力の強化に向けて

大規模災害想定訓練

☎073-441-2262
FAX 073-422-7652

県では、大規模災害を想定した実践的な訓練を関係機関と連携して実施し、迅速な初動対応と災害対応力の強化を図っています。



和歌山県防災航空隊

平成7年の阪神・淡路大震災では、高速道路や鉄道が被害を受け、一般道路で大渋滞が発生したため、緊急車両が災害現場に到着できず、救助活動等が困難な状況になりました。この教訓を踏まえ、県では、防災ヘリコプターを導入し、県内の消防本部から派遣された消防職員で構成する防災航空隊を組織しました。

救助活動や救急患者の搬送、山林火災の消火に対応し、離陸から24分以内で県下全域に到着することができます。



和歌山県防災航空隊
尾藤 祐輔さん
隊は、地上からでは難しい

救助・消火活動に備え、平時は県内各地で訓練を行っています。その他、山岳や河川、海上での捜索活動や病院間の転院搬送に出勤するなど、県民の尊い生命・身体や貴重な財産を、空から守る任務に日々携わっています。

災害現場では、「より安全に、より確実に」を常に心掛け、傷病者の方が抱える不安を解消し、安心を与えられるような存在になりたいです。

新機体防災ヘリコプター

「きしゅう」運航開始
新たな防災ヘリコプター「きしゅう」が、今年7月から運航を開始しました。防災航空隊の新たな力として、今後活動していきます。



災害ごみの処理について

☎073-441-2700
FAX 073-441-2685

大規模な災害が発生すると、建物の浸水や倒壊、破損により大量のがれきりや家具、家電などのごみが一斉に発生します。生活環境の保全や早期復興のために、平時から不要なものを処分し、災害時には分別した状態で仮置場へ搬入することが重要です。市町村が指定する分別方法、搬入方法による適切な処理にご協力ください。

ゲームで学ぼう！災害ごみ

災害ごみについて、楽しく学べる「きいちゃんカルタ」などの啓発グッズを作成しました。WEBサイトで公開していますので、教材等としてご利用ください。

【解説】令和5年7月豪雨のときに、和歌山県人吉市の仮置場で使われた合言葉が「きいちゃんカルタ」です。災害発生時に、この合言葉が、被災者が安全な場所に避難できるように活用されています。

「だれのための支援なのか？」ただ一人として同じ人はいない」ということを忘れず、誰もが住みやすい和歌山県をめざして頑張りたいと思います。

元気ある県職員を募集

採用情報はこちら



人生の一部に関わる仕事には正解がありません。本当にこれでいいのかと自問自答する日々ですが、退院された方々がいきいきと生活し自分らしさを取り戻されている姿を見ると、諦めずに一緒に頑張ってきたと感じます。

けんちょう わか ちから 県庁の若い力



植田 利華子
県立こころの医療センター
職種：精神保健福祉士
採用：平成27年度

精神障害者の方々と一緒に良い社会と環境を作っていくと考えると、精神保健福祉士をめました。

しょうがいしゃ たいしょう しょういんざいよう 障害者を対象とした職員採用

時：10月29日(日)10:00～
場：県民文化会館(和歌山市)
試験区分・採用予定人数：一般事務3人程度、学校事務1人程度、警察事務1人程度
※受験資格など詳しくは試験案内またはWEBサイトを要確認
願書配布：申込先、県パスポートセンター、振興局総務県民課など
申・問：郵送・インターネット、持参で9月1～22日に県人事委員会事務局
※手話通訳・要約筆記は要予約
☎073-441-3763
FAX073-433-4085



ぎしそくし 義肢装具士

時：11月5日(日)10:30～
場：*県子ども・女性・障害者相談センター(和歌山市)
採用予定人数：1人
願書配布：申込先、WEBサイト
対：昭和38年4月2日以降に生まれた方で、義肢装具士免許取得者(令和6年3月末までに行われる義肢装具士国家試験により免許取得見込みの方を含む)
申・問：郵送、持参で10月2～16日に県子ども・女性・障害者相談センター
〒640-0014和歌山市毛見1437-218
☎073-445-7314
FAX073-446-0036



しけん 験 試

けんりつはくぶつかん がくげいいん 県立博物館学芸員

時：11月3日(祝)9:00～
場：県民文化会館(和歌山市)
採用予定人数：日本近世史1人程度
対：昭和38年4月2日以降に生まれた方で、学芸員資格を有し、大学院で日本近世史の専門課程を履修し、修士課程を修了した方
願書配布：申込先、WEBサイト
申・問：郵送で9月1～30日に県立博物館
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
☎073-436-8670 FAX073-436-6643
和歌山県立博物館

おくがいこうこくぶつ てきせいかじゆんかん 屋外広告物適正化旬間(9月1～10日)

看板などの屋外広告物は、無秩序に設置されてしまうと街の景観を損ね、風雨により劣化すると、落下や倒壊といった事故につながります。県では屋外広告物条例により、景観保全と事故防止のために屋外広告物の設置許可、管理を義務付けています。条例に沿った適正な設置と管理をお願いします。
問：都市政策課
☎073-441-3228 FAX073-441-3232

じしいぞく そうだん 自死遺族相談

大切な人を自死(自殺)で亡くされた方の個別相談
時：10月23日、11月27日、令和6年1月22日、3月18日
いずれも月曜13:00～17:10
場：ビッグ愛(和歌山市)
定・費：各5名程度 先着順 無料
申・問：郵送、電話、FAXで所定の申込書(申込先で配布)を県精神保健福祉センター〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛2階
☎073-435-5194 FAX073-435-5193



じさつよぼうしゅうかん 自殺予防週間(9月10～16日)

ひとりでも多くの自殺者をなくすため、自分や悩んでいる人の心の健康やいのちの大切さについて考える機会です。ひとりで悩まずに誰かに話してみませんか。
自殺対策推進センター相談電話「はあとライン」(24時間365日対応)
☎0570-064-556
問：県精神保健福祉センター
☎073-435-5194
FAX073-435-5193



ひりょうかかくこうとうたいさく きんきゅうせいびじぎょう 肥料価格高騰対策緊急整備事業

化学肥料や肥料コストの低減に必要な可変施肥田植機や農業用ドローン(水稲)などの農業機械の導入に対する支援を行います。詳しくはWEBサイトをご確認ください。
問：農業環境・鳥獣害対策室
☎073-441-2905
FAX073-428-3072



じゅうたく とち とうけいちょうさ 住宅・土地統計調査

住宅や土地の状況を把握するための統計調査を10月1日現在で実施します。調査世帯には9月下旬から調査員が調査書類を配布しますので、ご回答をお願いします。
問：調査統計課
☎073-441-2388 FAX073-441-2386
住宅・土地統計調査



しょくひんひょうじこうしゅうかい 食品表示講習会

農産物直売所に出荷・出品する方向けの食品表示に関する講習会
時・場：①9月25日(月) 那賀振興局(岩出市)②9月27日(水) オンライン③9月29日(金) 西牟婁振興局(田辺市)
対：農産物直売所運営者、出荷者
定：①30人②100人③40人 先着順
申・問：②のみインターネット①③郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①9月15日②9月19日③9月21日までに食品・生活衛生課
☎073-441-2634 FAX073-432-1952
✉e0316001@pref.wakayama.lg.jp



こども わかもこのいくせいしえん けんみんたいかい 子供・若者育成支援県民大会

青少年健全育成成功労者や団体への表彰、青少年によるメッセージ発表など
時：10月21日(土)13:00～14:30
場：日高川交流センター(日高川町)
定：300人
問：青少年・男女共同参画課
☎073-441-2502
FAX073-441-2501



わかやまりレーマラソン ～パンダRUN～

部門：①ファミリー ②ハーフリレー ③フルリレー
時：11月26日(日)
場：紀三井寺公園(和歌山市)
対：②③小学生以上
定：①400人②③計200チーム 先着順
費：①無料 ②③2,000円(小・中学生1,000円)/人
申：FAX、インターネット(①モシコム②③ランネット)で10月10日までにエントリー※FAX申込用紙はWEBサイトで配布 FAX073-488-7308
問：わかやまりレーマラソン実行委員会事務局
☎073-441-3688
※詳しくはWEBサイトを要確認
わかやまりレーマラソン



いりょうてき じとう しえんしゃ 医療的ケア児等支援者・コーディネーター養成研修

①支援者養成研修
時：11月27日(月)・28日(火)の2日間
場：和歌山市南コミュニティセンター
②コーディネーター養成研修
時：11月27日(月)・28日(火)・令和6年1月23日(火)・24日(水)の4日間
場：和歌山市南コミュニティセンター、和歌山市北コミュニティセンター
①②共通
定：各50人 選考
申・問：郵送、FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を9月19日～10月13日に和歌山つくし医療・福祉センター
〒649-6215岩出市中迫665
☎0736-67-7036
FAX0736-69-5060
※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約



ようせいけんしゅう エンployアビリティ養成研修

企業に雇用されるための能力養成研修
(1)コミュニケーションの伝える力
(2)チームビルディング
(3)仕事ができる人のビジネス文書・メール作成法
時：(1)9月24日(2)10月1日(3)10月15日
いずれも日曜13:00～17:00
場・対：オンライン・県内企業への就職を希望する求職者等
申・問：インターネットで各回開催の3日前までに株キャリア・ブレスユー
☎073-425-3331



かいし しょくぎょうくねん 10月・11月開始の職業訓練

就職に有利な専門知識や技能を修得。WEBデザイン、介護、OA事務、パソコン・簿記事務などに関する科目を実施(科目ごとに申込締切日あり)※詳しくはWEBサイトを要確認
申・問：ハローワーク
和歌山労働局 職業訓練



読者のお便り募ります

県民の友に関する感想などを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、広報課「県民の友」係、メールではタイトルに「県民の友」と入力の上、お寄せください。

クビアカツヤカミキリの情報提供にご協力を!!

問:農業環境・鳥獣害対策室 ☎073-441-2905 FAX073-428-3072

もも、すもも、うめ、さくらなどの樹を食い荒らして枯らせてしまう外来昆虫です。県内ではこれまで紀北地域のみで被害が確認されていましたが、今年に入って御坊市や日高川町で成虫が確認されており、被害の拡大が懸念されています。成虫の活動時期は8月までですが、幼虫は秋にかけて樹の内部で活動し越冬するため引き続き警戒が必要です。

早期発見と駆除が重要です。フラス(幼虫の排泄物と木くず)や成虫を見つけたら、最寄りの振興局(農地:農業水産振興課、庭や公園等:衛生環境課)まで**必ず連絡**をお願いします。



ミンチ状のフラス



成虫
体長 2~4cm



株元に溜まったフラス

県警音楽隊 創設60周年記念コンサート

時:10月8日(日)14:00~
場:旧和歌山県議会議事堂[一乗閣](岩出市)
問:県警察本部広報県民課
☎073-422-0202
和歌山県警察

県警資料展示室の見学

歴史的史料やパトカー等の警察車両、航空隊ヘリコプターのミニチュア模型などを展示しています。県警シンボルマスコット「ぎしゅう君」と一緒に写真撮影ができるコーナーもあります。
※事前申込が必要です。
場:交通センター(和歌山市)
問:県警察本部広報県民課
☎073-423-0110
和歌山県警察



弾道ミサイル落下時の行動について

ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

メッセージが流れたら、落ち着いて、直ちに行動してください。

- 屋外にいる場合** 近くの建物の中か地下に避難。▼詳しくはこちら
- 建物が無い場合** 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 屋内にいる場合** 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。



福祉のまちづくり 施設アドバイザー派遣

既存民間施設のバリアフリー化を支援するため、アドバイザー(建築士)を無料で派遣しています。平成9年10月以前に建築された既存の民間施設(飲食店、診療所など)が対象で、改修工事を行う際のポイントをアドバイスします。
問:建築住宅課
☎073-441-3185 FAX073-428-2038



児童扶養手当・特別児童扶養手当 受給者の皆さんへ

①児童扶養手当②特別児童扶養手当の現況届(所得状況届)をまだ提出されていない方は、お住まいの市町村へ速やかに提出してください。未提出の場合は、手当を受けられなくなりますのでご注意ください。
問:①市町村、振興局総務福祉課(申本支所は地域福祉課)、子ども未来課
②市町村、障害福祉課

今月の催し 県立施設

の施設は入館料が必要 (65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生は入館無料) 展は展示 1はイベント

施設無料開放日のご案内

県立近代美術館・博物館:9月3日(日)、10月1日(日)
県立自然博物館:9月27日(水)、10月25日(水)
紀伊風土記の丘:9月1日(金)、10月1日(日)

県立近代美術館 * ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 特別事業 トランスボーダー 和歌山とアメリカをめぐる移民と美術 9月30日(土)~11月30日(木)

展 コレクション展2023-夏秋 特集「本のために―大家利夫の仕事―」 開催中~9月24日(日)

県立博物館 * ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「法燈国師」 9月2日(土)~10月1日(日)

県立自然博物館 * ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001 海南市船尾370-1
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

①川原の石の観察会 10月15日(日)13:00~15:00
②木の実や種をさがしてみよう 10月21日(土)13:00~15:00
場:①紀の川川原(紀の川市)②護摩壇山森林公園ワイルドライフ周辺(田辺市)
対・定:小学生以上(小学生は保護者同伴)各20人 抽選
申:①9月24日まで②9月30日まで

紀伊風土記の丘 * ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市若橋1411
9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 秋期特別展「律令国家成立前夜」 9月30日(土)~12月3日(日)

秋期特別展「律令国家成立前夜」
①展示解説1(全2回)10月14日(土)13:30~
定:小学生以上 20人
②関連講座1(全3回)10月15日(日)13:30~
定・費・申:小学生以上 60人 先着順 100円 9月29日13:00~

県立橋本体育館 ☎0736-32-9660 FAX0736-32-9650
〒648-0061 橋本市北馬場455
9:00~21:00 休館/火曜

秋のワンコイン100円!体験会(ヨガ・マルシェ、免疫アップ体操教室合同) 9月28日(木)10:00~12:00
対・定・費・申:18歳以上 24人 先着順 100円 事前申込

南紀熊野ジオパークセンター ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
〒649-3502 串本町潮岬2838-3
9:00~17:00

ジオパークで缶バッジ作り体験
9月16日・30日いずれも土曜13:00~15:00
定:各100人 先着順

植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211 岩出市東坂本672
9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/火・水曜

9月の花ごよみ ダリア、サルビア、タイタンビカス、スイフヨウ、サルスベリ

やってみよう!ドラム缶楽器スチールパン
9月23日(土)・24日(日)10:00~、11:10~各1時間
定・費・申:各回5人 先着順 1,000円 事前申込

森のキノコ展 9月17日(日)~18日(月)

キノコ観察会 9月18日(月)13:30~15:30

やってみよう!のり先生と水彩画
9月10日、10月1日いずれも日曜13:30~16:00 事前申込

片男波公園万葉館・健康館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

片男波サンセットビーチヨガ
10月1日(日)16:00~17:30
定・費・申:30人 先着順 500円(小学生以下無料) 事前申込

県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

郷土資料関連展示 Study Nature!
~和歌山を愛したナチュラルリスト青柳昌宏の軌跡~
10月1日(日)~11月2日(木)

おはなし会(読み聞かせや紙芝居)
9月16・23日14:00~、10月7日11:00~いずれも土曜
対:乳幼児と保護者

デイトムコンサート 10月6日(金)12:00~12:30
定:200人 先着順

県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011 田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big-U内)
9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

おはなし会(読み聞かせや紙芝居)
9月17日・10月1日いずれも日曜11:00~11:30
定:33人 先着順

動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251 紀美野町国木原372
10:00~17:00 休館/火曜

わうフェスタin動物愛護週間
犬の散歩体験、動物とのふれあい、飼い方相談、ぬり絵など
9月23日(祝)

犬・猫の飼い方講習会
9月2日(土)・6日(水)・10日(日)・16日(土)・24日(日)、
10月8日(日)・13日(金)・22日(日)いずれも11:00~
※飼い方講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。
※動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

多くの都人が訪れた
口熊野を歩く

上富田町は、聖地熊野の入り口にあたる「口熊野」に位置します。町の中央部には富田川が流れ、春は桜、秋はコスモスなど、自然豊かなまちとして知られています。

救馬溪観音や富田川の潜水橋をはじめ、町内に8カ所あるジオサイトから大地の活動と人々が育んだ智慧や文化に触れることができます。



興禅寺 (通称: だるま寺)
臨済宗妙心寺派の寺院で、境内には日本一のだるま座像や回遊式の美しい庭園があります。



富田川の潜水橋
氾濫を繰り返してきた富田川では、洪水で破壊されない橋を架ける必要があり、水の抵抗を受けるらんかんのない潜水橋が架けられています。

稲葉根王子跡
熊野九十九王子の中でも社格の高い五体王子の一つ。今年5月、付近を流れる富田川に、かつて熊野神域に入る前に身を清めた水垢離場が復元されました。

和歌山県PRキャラクター
きいちゃんの
わかやまさんぽ



今回は上富田町の魅力を「きいちゃん」が紹介!



すくまだに
救馬溪観音
開運厄除霊場として知られ、大きな岩を利用して建てられた本堂や神社は、2つの異なる地層の境目に位置し、それぞれの地層には約200万年もの時代差があります。境内では、桜、アジサイ、もみじなど四季折々の彩りを楽しむことができます。

きいちゃんおすすめ

レンタサイクル
朝来駅前「KMICH」では、「電動バイク」をレンタルできます。町内の観光地巡りに利用してみませんか。

ヤマモモシロップ
町の木「ヤマモモ」を使用した、後を引く甘酸っぱさがクセになる緋色のシロップ。ドレッシングや酢飯の甘味として料理にも最適です。

お問い合わせは
上富田町観光協会
☎0739-33-9610

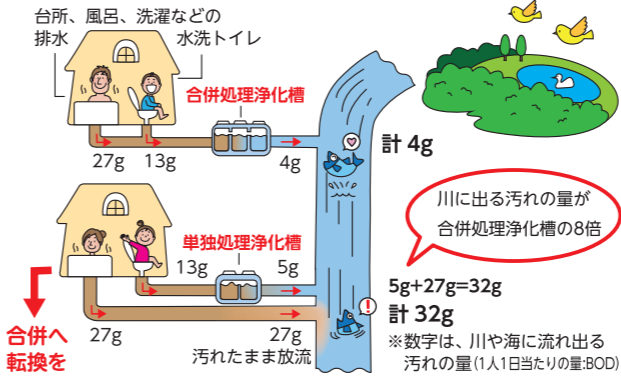
くわしくは
WEBサイト→



きれいな水を未来に! 9月10日は下水道の日
10月1日は浄化槽の日

問:下水道課 ☎073-441-3204 FAX073-436-2940
きれいな水を未来に残すため、ご家庭やお店の汚水を下水道につないだり、合併処理浄化槽を入れたりしましょう。
下水道の接続や合併処理浄化槽へ転換する際には助成制度がありますので、お住まいの市町村へお問合せください。

単独処理浄化槽はトイレの水しか処理できません



「ほんのちよっと止めるだけだから」とこんな気持ちで車椅子使用者用駐車区画に駐車していませんか。
和歌山県では車椅子使用者用駐車区画やゆずりあい駐車区画をご利用いただくための利用証を交付し、利用者を明らかにすることで、当該駐車区画の適正な利用を図る「和歌山県障害者等用駐車区画利用証制度」を実施しています。

本県に必要としている方が利用できるよう、一人ひとりの気遣いがみんなの暮らしやすい社会につながるのです。制度の基本となるのは、一人ひとりのゆずりあいの心です。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

ご存じですか。障害者等用駐車区画利用証制度について

障害福祉課
☎073-441-2530
FAX 073-432-5567

9月9日は救急の日

問:医療課 ☎073-441-2604 FAX073-424-0425
緊急性が低い場合は救急車の利用は避ける、急病以外は通常診療時間内に受診するなど、救急医療の適正利用をお願いします。



休日夜間に子供が急病になり、すぐに病院に行くべきか迷ったとき
子ども救急相談ダイヤル#8000
看護師などが相談に応じます。

相談時間:平日19:00~翌朝9:00
土日祝日・年末年始(12/29~1/3)9:00~翌朝9:00
☎#8000(プッシュ回線・携帯電話)
073-431-8000(ダイヤル回線・IP電話)

受診可能な医療機関を知りたいとき
和歌山県救急医療情報センター(24時間)
※歯科の時間外案内は行っていません。
☎073-426-1199

広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

テレビ テレビ和歌山 **WTV**

きのくに21 日曜 9:30・[再]18:00
9月 3日 宇宙シンポジウムin串本
9月10日 県立医科大学オープンキャンパス
9月17日 防災ヘリコプター「きしゅう」
9月24日 データ活用シンポジウムin高野山

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55
マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30

ラジオ 和歌山放送 **WBS**

みんなを笑顔に!和歌山県政 日曜 18:30
ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:45
県庁だより 毎日 11:40・[再]月~金18:00

インターネット YouTube

和歌山県公式チャンネル
県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

PRINTABLE HEMP WEAR® KAZE

KAZEはヘンプを使用した和歌山県産のウェア。ハイクオリティな生地で、しなやかで柔らかな着心地です。無地で着られたり、自由にプリントして楽しめるのも嬉しいポイント。



7色5サイズ展開。合同会社ウッドィーズ ☎073-488-2007

抽選で10名様に「PRINTABLE HEMP WEAR® KAZE Tシャツ」(色:生成り)をプレゼント!

9月20日(水) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想、希望のサイズ(S・M・L・XL・XXL)を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問:広報課 (県民の友最新号)
☎073-441-2032 FAX073-423-9500

知事メッセージ



高野山会議の
目ざすものとは

「高野山会議2023」が7月中旬、高野山金剛峯寺などを舞台に開かれました。東京大学先端科学技術研究センター、高野山大学、和歌山県、高野町の共催で、今年で3回目となります。

高野山会議は科学・芸術・宗教などさまざまな分野の人々と地元和歌山の人々が集まって、1200年後の世界を見すえ、自然と共存するより良い未来のかたちを考え、実践するためにつくられたものです。

私も4日間参加して、来年世界遺産登録20周年を迎える「聖地高野山」の持つ「場の力」を強く感じました。弘法大師は若い頃、自然の中で瞑想などの修行をし、悟りを開きました。気候変動による地球の不全は、人間中心から自然中心へと考え方を考える必要を私たちに突きつけています。そのような時代の変化の中、未来を担う子どもたちには、個性豊かな感性と理性、そして倫理性を育てる必要があります。

このような高野山会議の基本的なコンセプトの下、私たちは「マンダラプロジェクト」を立ち上げました。弘法大師が体得した「自然と一体化した世界観」を瞑想を通じて、私たちが体験できないかというプロジェクトです。そのために、メタバースの技術を使って瞑想しやすい環境をつくる挑戦をしています。完成すれば、2年後の大阪・関西万博の和歌山館で披露したいと思います。

みんなが自然とつながり、生命の大切さを感じ、「利他」の心でウェルビーイングな社会を実現できるよう和歌山県から世界へ発信していきます。

和歌山県知事 岸本 周平

広告

広報課WEBサイトから県民の友のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合評価 **80** ・古紙/パルプ配合率 70%以上
・塗工量 30g/m以下



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。